

◆身近な自治会に加入しましょう！

自治会は、地域に住む皆さんが互いに助け合い、協力しながら快適なまちづくりを目指して活動を行う、誰もが参加できる住民のためのコミュニティ団体です。

田原市地域コミュニティ連合会では、市民の皆さんが誰もが暮らしやすい地域を目指すため、自治会への加入を勧めています。

◆自治会って大事？

●安心安全なまちづくり
子ども・高齢者の見守りや空き巣被害などの対策は、個人で気を付けていてもなかなか効果が上がりません。

みんなで協力して、安全で住み良いまちづくりを行います。

※防犯灯は自治会が整備しています。

●災害時の助け合い

大災害が発生したとき、行政の助けもすぐには駆けつけてはくれないかもしれません。

いざというとき



●地震体験

に迅速な対応ができるのは自治会の仲間です。

●お祭りなどのふれあい

自分の住んでいる地域の人と顔見知りになるのは大事なことです。イベントを通じ交流を深めましょう。



●昔遊びを教える地域の方々

●市役所との協働

道路整備などの課題を地域全体の意向として市へ伝えていきます。市の広報紙などを自治会が協力して各家庭へ配布しています。

自治会は、地域の任意団体のため、強制加入ではありません。しかし、皆さんの力がより良い地域づくりの原動力になります。

お祭りなど地域の活動を通して隣近所とのつながりが生まれ、防災・防犯などの日頃の安心安全活動や、非常時・災害時など困ったときに大きな力となります。

▼総務課 ☎2333504

CAEA 第1回渥美半島フォーラムを開催しました！

渥美半島環境活動協議会(CAEA)は、半島の豊かな自然を守り、生かし、つないでいくことをねらいに平成28年6月に発足しました。

2月19日(日)に休暇村伊良湖で「渥美半島の魅力×各地域の良さを見直す×糸島こよみ舎の活動に学ぶ」と題し「第1回渥美半島フォーラム」を開催しました。講師として、福岡県糸島市の市民活動団体「糸島こよみ舎」のメンバー、小川美穂子さんと猪俣青恵さんをお招きしました。



●糸島こよみ舎の小川さん(左)と猪俣さん(右)

こよみ舎は地域特有の自然や風土記、風習などをテーマにしたカレンダー「こよみ」を手掛けるなど、地域のよさを再発見し後世に伝えていくという活動をしています。

基調講演では、小川美穂子さんが

ら自然への意識を高めることや今の暮らしを振り返り、循環する暮らしを考えることなどをお話いただきました。

また、会員のほか、渥美青年経済研究会や田原青年会議所、名古屋の地域の未来・支援センターの人たちも参加して行ったワークショップでは、講演を踏まえて、地域のよさを見つめ直すとともに、どう引き継ぐかを話し合いました。参加者は改めて渥美半島への想いを共有しました。

【主催】渥美半島環境活動協議会

【後援】田原市・田原市商工会

【問い合わせ】渥美半島環境活動協議会 ☎090-9123-7983(鈴木)

協議会では、半島内で環境活動をしている、あるいは環境活動に関心のある団体・個人の会員を募集しています。

田原市民活動支援センター

TEL 1001061

✉shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp